

令和7年度
絵で見る
江別市予算案

～幸せが**未来**へつづくまち えべつ～

令和7年度 絵で見る江別市予算案 目 次

第1編 令和7年度予算の全体像

I 基本方針	1
II 各会計別予算規模	2

第2編 まちづくり政策別主要事業説明

政策1 自然・環境	4
政策2 産業	5
政策3 福祉・保健・医療	8
政策4 安全・安心	10
政策5 都市生活	12
政策6 子育て・教育	14
政策7 生涯学習・文化・スポーツ	17
政策8 協働・共生	18
政策9 計画推進・その他	20
特別会計	21
公営企業会計	21

第3編 資料編

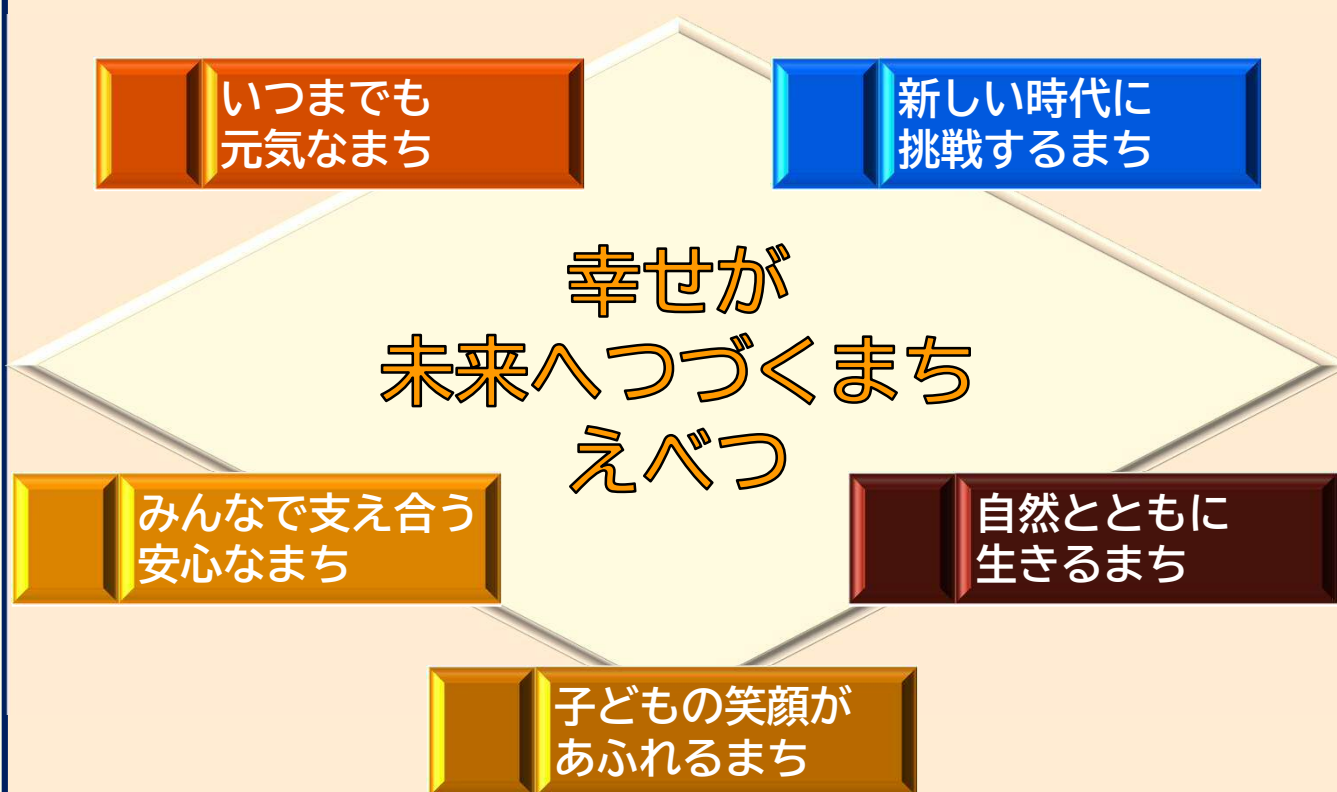
資料編 歳入の状況	23
資料編 歳出の状況	24

第1編 令和7年度予算の全体像

I 基本方針

令和7年度は「えべつ未来づくりビジョン」（第7次江別市総合計画）の2年次目となります。

「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「将来都市像」と「5つのまちづくりの基本理念」の考え方を踏まえたまちづくりを進めます。



この基本理念に基づいた「まちづくり政策」を進めるため、「えべつ未来戦略」を政策の中枢に据えて重点的・集中的に取り組めます。

また、人口減少と地域経済縮小の克服のため、「江別市総合戦略」を効果的に進めていきます。

Ⅱ 各会計別予算規模

令和7年度一般会計当初予算は、福祉・医療などの社会保障費の増加に加え、大型の建設工事等による投資的経費の増加や、人件費・物価高騰等の影響により、令和6年度当初予算と比べて61億7千万円（11.7％）と大幅に増加しました。

（単位：千円、％）

会 計 名	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算案	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	52,620,000	58,790,000	6,170,000	11.7
特 別 会 計 合 計	25,778,000	26,544,000	766,000	3.0
国民健康保険特別会計	12,200,000	12,256,000	56,000	0.5
後期高齢者医療特別会計	2,253,000	2,259,000	6,000	0.3
介護保険特別会計	11,112,000	11,726,000	614,000	5.5
基本財産基金運用特別会計	213,000	303,000	90,000	42.3
企 業 会 計 合 計	18,032,759	18,767,515	734,756	4.1
水道事業会計	3,698,965	4,081,116	382,151	10.3
下水道事業会計	5,480,813	5,559,856	79,043	1.4
病院事業会計	8,852,981	9,126,543	273,562	3.1

第2編 まちづくり政策別主要事業説明

脱炭素推進事業

11, 026 千円

二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、脱炭素社会実現に向けた取組を行います。

- ◆ 太陽光発電設備と蓄電池を導入する市民への補助
- ◆ 啓発セミナー等の開催



環境教育等推進事業

3, 937 千円

環境講座等を通して、環境保全への意識啓発を行います。

- ◆ えべつ環境広場の開催
- ◆ 子ども向け教育
- ◆ 市民環境講座 など



ごみ減量体験講座（買い物ゲーム）



環境クリーンセンター

環境クリーンセンター

基幹的設備改良事業

967, 778 千円

稼働開始から20年を超えた環境クリーンセンターの延命化に向けて設備改良工事を行います。

- ◆ 焼却施設の改修
- ◆ 不燃粗大施設の改修

環境マネジメントシステム事業

81 千円

環境マネジメントシステム（EMS）に基づき、省資源・省エネの推進に向けた取組を行います。

- ◆ 環境経営普及セミナーの開催
- ◆ 省エネルギー診断の実施



ごみ処理手数料等

管理経費

144, 902 千円

指定ごみ袋の保管、ごみ処理手数料の収納業務を行います。

- ◆ 指定ごみ袋等の製作、取扱店への配送、収納業務委託等費用（129, 856千円）
- ◆ 旧ごみ袋の再活用対応等（15, 046千円）



最終処分場整備事業

423, 354 千円

第1期最終処分場の埋め立て終了に向けて、第2期最終処分場の整備を行います。

- ◆ 第2期最終処分場整備工事



第1期最終処分場

資源回収奨励事業

31, 928 千円

資源回収率向上に向けて、資源回収に関する広報や奨励金により回収活動を支援します。

- ◆ 集団資源回収に関する広報
- ◆ 拡大 業者奨励金対象品目（布類）の追加



その他主要事業（政策1）

■環境負荷軽減推進事業	5, 659千円
■花のある街並みづくり事業	4, 466千円
■街路樹維持管理事業	22, 100千円
■リサイクルセンター運営管理委託事業	87, 913千円
■し渣除去設備更新整備事業	21, 417千円
■ごみ処理施設周辺環境整備事業	6, 883千円

■し尿処理経費（処理）	46, 355千円
■分別・資源化等啓発事業	4, 122千円
■ごみ収集運搬業務委託	471, 143千円
■環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業	1, 274, 141千円
■リサイクルセンター運営管理委託事業（臨時）	12, 273千円

地域農業経営

安定推進事業

135,787千円

農業経営の安定に向け、需要に応じた生産拡大に取り組む市内農業者に対し、機械取得や技術導入などについて、国の制度を活用した支援を行います。

- ◆ 農業用機械や施設への補助
- ◆ 新たな営農技術等への補助



試行調査の様子

都市と農村交流事業

1,700千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、江別産農畜産物のファン拡大を目指し、積極的にPRを行います。

- ◆ 農産物直売所・貸し農園MAPの作成
- ◆ 野菜満喫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」PR
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



スマート農業推進検討事業

36,000千円

担い手不足の解消や、負担の軽減につながる先端技術の導入について、検討を行います。

- ◆ ワークショップの実施
- ◆ 実機を用いた試行調査
- ◆ ハード整備に係る検討及び計画書の作成
- ◆ **拡大** 多用途活用に向けた検討



ワークショップ



えべつかあさんブランド



小学校の農業体験学習

「食」と「農」の
豊かさ発見実践事業

7,093千円

食育推進計画に基づき、「食」と「農」への理解を深めるため、小・中学生を対象とした食育事業を実施します。

- ◆ 小学生：農業体験学習等
- ◆ **新規** 市内大学と連携した野菜収穫・試食体験
- ◆ 中学生：市内生産者等を招いた授業
地場産食材を使ったレシピコンテスト

江別産農畜産物

ブランディング事業

1,674千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組みます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



えぞ但馬牛直販会

企業立地等補助金

79,717千円

市内で工場等を新設・増設、または本社機能を移転した企業やサテライトオフィスを設置する企業に対して、補助金を交付します。

- ◆ 新規立地、増設等に対する補助金
(立地補助金・雇用補助金・下水道使用料補助金・設備更新補助金・本社機能移転補助金)
- ◆ サテライトオフィス設置推進補助金



江別RTNパーク

企業誘致推進事業

1,500千円

産業基盤の確立や、雇用の場を促進するため、未利用地活用や東西IC周辺地域に設定した重点促進区域への企業誘致を進めます。

- ◆ 企業訪問の実施
- ◆ パンフレット、ビジネスイベント出展等による情報発信・PR



出展ブースでのPR

新規 未利用地活用推進事業

6,500千円

企業誘致促進のため、未利用地活用調査事業で候補地とされたエリアについて、具体的な活用に向けて必要なインフラ整備などの調査を実施します。

- ◆ 未利用地活用方針策定のための調査



まちなか仕事プラザ

企業と人材のマッチング

支援事業 13,553千円

就労支援拠点を設置し、働きたい女性やシニア層等の社会参加促進と企業の雇用確保に向けた各種取組を推進します。

- ◆ まちなか仕事プラザの運営
- ◆ 企業説明会・交流会等の開催
- ◆ 求職者や事業者向けセミナー等の開催
- ◆ 拡大 高校生と企業の体験型交流会の実施
- ◆ 新規 WEB等を活用した市内企業認知度向上

かわまちづくり事業

75,658千円

旧岡田倉庫の付帯施設及び外構を整備し、条丁目地区の歴史性を活かした賑わい創出に取り組みます。

- ◆ 旧岡田倉庫外構工事
- ◆ 拡大 付帯施設等の改築工事



倉庫・堤防整備後のイメージ



旧岡田倉庫と付帯施設



創業支援セミナー

創業スタートアップ

支援事業

2,919千円

市内で創業や事業拡大を目指す方を対象に、創業支援相談員によるアドバイスや、セミナー開催などで支援します。

- ◆ 創業支援セミナーの実施
- ◆ 創業支援事業者への補助
- ◆ 創業支援相談員による相談の実施
- ◆ 実践創業塾等の開催



外国人技能実習生等の
地域共生支援事業

2,316 千円

外国人技能実習生等が地域の一員として快適に過ごすための支援や企業に対し理解促進を図ります。

- ◆ 日本語教室開催に対する補助
- ◆ **拡大** 日本語教育に関するニーズ調査



日本語教室

新規 事業承継支援事業

806 千円

経営課題として先送りされる傾向にある事業承継について、専門機関へと繋げ、市内の経営資源の円滑な引継ぎを支援します。

- ◆ 専門家による個別相談会の開催
- ◆ 事業承継にかかる融資制度の新設



えべつマルシェ

えべつ観光協会支援事業

16,939 千円

えべつ観光協会を中心とした柔軟な発想による観光推進を支援し、江別市の魅力を効果的に発信します。

- ◆ えべつ観光協会事業への補助
 - ・観光PR事業
 - ・観光ボランティアガイド事業
 - ・えべつマルシェ事業



観光振興計画推進事業

7,581 千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ レンタサイクル事業
- ◆ 市内周遊観光促進事業 など



レンタサイクル



江別アンテナショップGET'S

江別アンテナショップ
GET'S管理運営事業

9,805 千円

EBRI（エブリ）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託



EBRI

その他主要事業（政策2）

■ 花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業	7,910 千円
■ 日本型直接支払交付金	180,987 千円
■ 農業農村整備事業負担金	22,660 千円
■ 基幹水利施設管理事業	83,939 千円
■ 次世代就農定着サポート事業	16,950 千円

■ 市有防風林整備事業	5,139 千円
■ 勤労者研修センター管理運営事業	9,728 千円
■ シルバー人材センター事業補助金	24,069 千円
■ 中小企業資金融資事業	1,052,342 千円
■ 江別駅前再開発事業	118,889 千円
■ 工業団地環境整備事業	44,872 千円

健康都市推進事業

2,630千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ **拡大** 野菜摂取レベル測定器を活用した啓発の実施
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施（えべつ健康フェスタ2025）



健康フェスタ2024



野菜摂取レベル測定器

成人検診推進事業

91,465千円

がん等の早期発見、早期治療のため、がん検診等の受診勧奨及び受診しやすい環境づくりを行います。

- ◆ 集団検診事務の一括委託（受付業務、電話受診勧奨、Web予約運用）
- ◆ がん検診等の実施



集団検診バス

健康づくり推進事業

6,802千円

えべつ市民健康づくりプラン21（第3次）に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ 健康づくり推進員の活動支援
- ◆ 食生活改善推進事業
- ◆ 生活習慣病予防教室（中学生）
- ◆ 自殺予防のための普及啓発・人材育成
- ◆ 地域での健康教育・健康相談



健康づくり推進員による活動

高齢者等社会参加促進

バス助成事業

2,834千円

高齢者、障がい者等の生きがいづくりや社会参加、福祉関係団体の活動を支援するため、研修等で必要となるバスの借上料を助成します。

- ◆ **拡大** バス借上料助成額の上限引き上げ

【国民健康保険特別会計】

特定健康診査等事業

74,507千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を推進します。

- ◆ 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨ハガキの送付
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問・電話勧奨

【介護保険特別会計】

一般介護予防事業

7,260千円

社会に参加しつつ、地域で自立した日常生活を営めるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ フレイル（虚弱状態）予防対策の実施
- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援



高齢者保健・介護予防

一体的実施推進事業

9,268千円

高齢者の医療・介護・保健データの一体的な分析により、健康課題の把握を行い、個別支援と通いの場等を活用した健康教育を通し、保健事業と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。

- ◆ 通いの場等への専門職派遣による健康教育・健康相談、フレイルチェック、重症化予防（個別支援）
- ◆ **拡大** 健康状態不明者の対象年齢見直し

新規 就労相談窓口の集約化事業

19,725千円

就労相談窓口を集約化し、年齢や障がいの有無などに関わらず、就労相談に対応できるようにすることで市民の利便性向上を図ります。

- ◆ 市内4か所の就労相談窓口の集約
 - ・まちなか仕事プラザ
 - ・くらしサポートセンターえべつ
 - ・しごとサポートセンターコクリ
 - ・えべつ障がい者しごと相談室すてら

新規 骨髄ドナー助成事業

200千円

骨髄等を提供した市民に対し、補助金を交付します。

- ◆ 骨髄等を提供した市民への補助金
(通院、入院等1日あたり1万円(最大10万円))

医療的ケア児等受入・
レスパイト促進事業

18,600千円

医療的ケアを必要とする重度の障がい児及び保護者が安心、安全に過ごせるよう、必要な支援体制を整備します。

- ◆ 人員配置基準を超えて看護師を配置した事業所への補助
- ◆ **新規** 医療保険による上限時間を上回って必要となる訪問看護の提供



高齢者予防接種経費

189,248千円

感染症罹患に伴う重症化を防ぐため、高齢者等に対するワクチン接種を実施します。

- ◆ 各種予防接種の実施
(インフルエンザ、新型コロナ、肺炎球菌)
- ◆ **新規** 带状疱疹ワクチン接種の実施

【介護保険特別会計】
介護保険認定業務

システム導入事業

10,686千円

デジタル技術の活用により、要介護等認定における業務の効率化を図ります。

- ◆ **新規** 認定審査会システムの導入
- ◆ 認定調査システムの運用



介護人材確保定着支援事業

4,930千円

介護人材の確保や市内定住促進のため、市内の介護事業所へ、支援を実施します。

- ◆ **新規** 雇用奨励金の交付
- ◆ **新規** ICT化支援のための補助



生活困窮者自立支援事業

52,384千円

生活困窮者支援を通じて、地域福祉の充実を図ります。

- ◆ 自立相談支援事業
- ◆ 家計改善支援事業
- ◆ 就労準備支援事業
- ◆ ひきこもり支援推進事業
- ◆ **新規** 一時生活支援事業
- ◆ 住居確保給付金支給事業



その他主要事業（政策3）

■社会福祉協議会補助金	107,733千円
■夜間急病センター運営経費	161,022千円
■物価高騰対応生活者支援給付金（不足額給付）	642,900千円
■障害者自立支援給付費	4,413,648千円
■障害者自立支援給付費（児童）	1,379,983千円
■自立支援医療給付費	209,222千円
■重度心身障害者医療費助成事業	202,024千円

■救急医療対策事業（内科系二次救急）	11,357千円
■年末見舞金支給事業	20,148千円
■後期高齢者健診推進事業	27,644千円
■生活保護費	2,680,000千円
■国民健康保険会計繰出金	1,159,857千円
■後期高齢者医療会計繰出金	561,229千円
■介護保険会計繰出金	1,739,275千円
■病院事業会計繰出金	1,724,358千円

本庁舎建替事業

421, 292 千円

本庁舎建設を進めるため、基本設計に引き続き実施設計に着手します。

- ◆ 本庁舎建設基本設計（令和6～7年度）
- ◆ 本庁舎建設実施設計
- ◆ 設計に伴う本庁舎VRデータ作成



江別市役所本庁舎



防災備蓄品

災害対応物品整備事業

13, 545 千円

災害発生時に必要な物資・資器材を計画的に整備していきます。

- ◆ 食料、水、簡易トイレ 等
- ◆ 冬期間の災害への対応物品（寝袋・アルミマット等）
- ◆ 避難所における備蓄場所の整備
- ◆ **新規** 防災行政無線等（IP告知システム）の整備

地域防災力向上支援事業

3, 590 千円

防災訓練等の実施により「自助・共助」等の防災意識の啓発を図るほか、避難に手助けが必要な住民の情報を地域で共有し、地域防災力の向上を推進します。

- ◆ 地域連携避難所運営訓練
- ◆ 避難行動要支援者個別避難計画作成
- ◆ 防災あんしんマップの更新及び全戸配布



地域連携避難所運営訓練



交通安全教室

交通安全教育・啓発事業

14, 013 千円

交通事故防止のため、交通安全教室の開催や通学路街頭指導の実施など交通安全に係る啓発を行います。

- ◆ 交通安全教室の実施
- ◆ 通学路街頭指導の実施

**新規** 犯罪被害者等支援事業

345 千円

犯罪被害者等への支援のため、実効的な方策を規定する「特化条例」の制定に向けた検討を行います。

- ◆ 犯罪被害者等支援条例（仮称）検討会の開催

新規環境衛生対策整備事業
(畜犬等関係)

2, 211 千円

デジタル技術の活用により、畜犬管理等における業務の効率化を図ります。

- ◆ 畜犬登録に係る新システムの導入



消防車両整備事業

139,479千円

災害発生時等に安全かつ迅速に対応できる体制を維持するため、消防車両を計画的に整備します。

- ◆ 消防本部車両の更新
(水槽付消防ポンプ自動車)
- ◆ 消防団車両の更新
(消防ポンプ自動車)
- ◆ はしご付消防自動車の重整備



水槽付消防ポンプ自動車



はしご付消防自動車

消防通信指令システム

共同整備事業

564,163千円

札幌圏6消防本部において、消防通信指令システムを共同で整備します。

- ◆ 消防通信指令システムの工事
- ◆ **拡大** 令和7年10月から運用開始



火災予防推進事業

1,196千円

住宅防火対策等の火災予防推進及び事業所に対する防火管理・保安管理体制の推進を行います。

- ◆ 火災予防運動等のイベント実施
- ◆ 防火研修会の実施
- ◆ 住宅用火災警報器の設置啓発



消防庁舎・出張所

改修事業

44,987千円

消防活動の円滑な実施のため、必要な消防施設の整備を行います。

- ◆ **拡大** 消防大麻出張所改修
(女性施設等改修)
- ◆ 消防庁舎電話交換機の更新



女性専用施設



消防本部庁舎



救命講習会

救急業務高度化推進事業

3,418千円

救急活動の質を向上させるため、隊員の教育研修を行います。また、市民を対象とした救命講習会を実施します。

- ◆ 救急救命士の教育研修
- ◆ 救命講習会の実施



その他主要事業（政策4）

■自治会防犯灯維持費補助金	20,902千円
■葬斎場管理運営事業	62,903千円
■やすらぎ苑整備事業	770千円
■市民相談事業	3,868千円
■江別河川防災ステーション管理経費	29,154千円
■排水機場維持管理事業	81,402千円
■排水機場等改修事業	21,716千円

■河川等維持事業	267,425千円
■公共街路灯維持管理経費	70,771千円
■公共街路灯新設更新等事業	42,663千円
■消防庁舎・出張所維持管理費	57,654千円
■消防指令センター共同維持管理事業	29,257千円
■消防団運営経費	29,305千円
■水利施設維持管理費	24,838千円

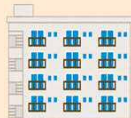
中央団地大規模改善事業

216,117千円

市営住宅長寿命化計画に基づき、中央団地の大規模改修を実施します。

(全体計画 3棟142戸 令和6～10年度)

- ◆ B棟改修工事
(屋上防水工事、外壁改修工事)



中央団地B棟

新規 あけぼの団地再整備計画

策定経費

15,216千円

あけぼの団地再整備に向けた整備計画を策定します。

- ◆ あけぼの団地再整備計画策定委員会の開催
- ◆ あけぼの団地再整備計画の策定



あけぼの団地

市民参加による

公園づくり事業

66,088千円

地域の子どもや自治会等とともに、住民に親しまれる公園を整備します。

- ◆ にしきぎ公園再整備工事(ゆめみ野東町)
- ◆ 公園再整備のためのワークショップ開催



除雪作業

除排雪事業

1,851,874千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除排雪を実施するとともに、自治会が行う生活道路の排雪を支援します。

- ◆ 除排雪の実施
- ◆ 自治会排雪の支援



車両整備事業

255,960千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除雪車を整備し、計画に沿って更新などを行います。

- ◆ 拡大 除雪グレーダの購入(1台増)
- ◆ 拡大 除雪ドーザの購入(1台増、1台更新)
- ◆ 拡大 ロータリ除雪車の購入(1台増)



ロータリ除雪車

道路橋梁管理経費

(臨時)

650,689千円

老朽化した道路施設の改修や再整備などを行います。

- ◆ 路面凍上改修(13路線)
- ◆ 農村地区舗装新設(2路線)
- ◆ 排水施設改修(3路線)
- ◆ 道路再整備(3路線)



道路橋梁新設改築事業

718,546千円

市内の幹線道路等について道路拡幅や歩道造成などの整備を実施し、車両や歩行者の安全で快適な道路環境を確保します。

- ◆ 兵村4丁目通り
- ◆ 兵村12丁目通り
- ◆ 角山旧豊平川沿岸道路
- ◆ 元江別中央通り
- ◆ 渋川南3線橋架換



元江別中央通り

定住促進事業

17,736千円

子育て世代を中心とした市外からの移住促進や、市内での定住促進に取り組みます。

- ◆ 移住・定住に関する相談窓口対応
- ◆ 東京圏からの移住に対する支援金制度（北海道との連携事業）
- ◆ 移住ポータルサイトの運用
- ◆ 地域おこし協力隊による情報発信やまちづくり活動



移住者交流会

生活バス路線等

運行補助事業

40,000千円

生活バス路線等の維持・確保のため、市内赤字バス路線への補助を行います。

- ◆ 市内赤字バス路線への補助



野幌駅北口バス停

公共交通利用促進対策事業

8,167千円

地域公共交通計画に基づき、交通機能を維持・確保し、情報提供の強化等により公共交通の利用促進を図ります。また、郊外部のデマンド型交通運行事業を支援します。

- ◆ 豊幌地区・江北地区
デマンド型交通補助金
- ◆ バス路線マップ等作成



デマンド型交通

江別駅周辺地区

土地利用検討事業

955千円

旧江別小学校の跡地を含む江別駅周辺の土地利用について検討を進め、地域の活性化を目指します。

- ◆ 庁内の情報共有
- ◆ 民間事業者との情報交換
- ◆ 不動産鑑定



江別駅周辺

行政デジタル化推進事業

281,197千円

デジタル技術の活用により、市民の利便性を向上させるとともに、A I等の活用による業務効率化を図ります。

- ◆ 生成A Iの活用
- ◆ 基幹系システムの標準化・共通化
- ◆ 会議録作成音声認識支援システム など



生涯健康プラットフォーム推進事業

10,596千円

デジタル技術を活用し、市民が生涯にわたって自らの健康を管理していくことができるサービスを提供することで、健康寿命の延伸や地域産業の活性化を図ります。

- ◆ 生涯健康プラットフォームの運用
- ◆ スマホ相談窓口の実施



生涯健康プラットフォーム

その他主要事業（政策5）

■公園管理事業	241,701千円
■公園施設改修整備事業	221,358千円
■市営住宅環境改善整備事業	43,046千円
■市営住宅管理経費	64,787千円
■江別太南大通り道路整備事業	392,304千円
■道路橋梁管理経費（経常）	191,400千円
■ロードヒーティング管理経費	54,497千円

■道路橋梁再整備事業	45,200千円
■道路施設再整備事業	304,291千円
■橋梁長寿命化事業	135,749千円
■人道橋管理経費	17,800千円
■水道事業会計繰出金	116,726千円
■下水道事業会計繰出金	819,361千円
■石狩東部広域水道企業団繰出金	60,811千円

子ども医療費助成事業

324,186千円

子どもの医療費一部助成により保護者の負担軽減を図ります。

- ◆ 中学生以下の通院・入院医療費助成

民間保育施設運営費

補助金

174,345千円

市内の民間保育施設の運営に係る費用の一部を助成し、快適な保育環境を提供します。

- ◆ 保育士や調理員等の加配に対する補助
- ◆ **新規** 教育・保育施設における障がい児等の受入に対する補助

地域子育て支援拠点事業
(子育てひろばぽこあぼこ)

36,414千円

子育てひろば『ぽこあぼこ』を運営します。季節や天候を問わない全天候型で、大型複合遊具などを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ぽこあぼこ』の運営
- ◆ 子育て講習会等の開催
- ◆ 子育て支援コーディネーターによる子育て相談
- ◆ 託児ルームの併設

民間社会福祉施設

整備費補助

68,240千円

民間事業者が行う教育・保育施設の整備に対し補助を行うことで、快適な保育環境の整備や待機児童の解消を促進します。

- ◆ **新規** 性被害防止対策に係る補助
- ◆ **新規** 翻訳機導入に係る補助
- ◆ 民間教育・保育施設の整備に対する補助
- ◆ 保育所等における事故防止推進事業補助

新規 子どもの居場所づくり

支援事業

1,000千円

安定した子ども食堂の運営を通じて、地域全体で子どもたちを見守る環境の充実を図ります。

- ◆ 子ども食堂等を運営する団体への補助

**新規**子ども発達支援センター給付費等
管理システム導入事業

9,352千円

デジタル技術の活用により、支援記録の作成や自立支援給付費の請求事務等における業務効率化を図ります。

- ◆ 給付費等管理システムの導入



保育料の独自削減

「江別市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自削減率25.82%



妊娠・出産等包括支援事業

26,091千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、保健指導・相談支援により、妊産婦、乳幼児の健康の保持増進と虐待の早期予防を図ります。

- ◆ こども家庭センター（母子保健型）の運営
- ◆ 赤ちゃん訪問の全戸実施
- ◆ 産後ケア事業の助成



乳幼児健康診査推進事業

27,937千円

子どもの健やかな成長、発達を確認するため、対象児に対し、健康診査を実施します。

- ◆ 4か月児、10か月児、1歳6か月児3歳児を対象に健康診査を実施
- ◆ **拡大** 1か月児健診の開始

小中一貫教育推進事業

2,974千円

全小中学校で目指す子ども像を実現するため、義務教育9年間で系統性と連続性のある指導を推進していきます。

- ◆ 小中のつながりを意識した授業
- ◆ 小中で基本的な指導方法の共通化
- ◆ 中学校教諭による小学校での授業
- ◆ 小学生の中学校体験登校、部活動体験



中学校体験登校



チームティーチング

小中学校学習サポート事業

14,299千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチームティーチングや、補充的学習を実施することで、子どもたちの学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習
- ◆ 放課後の補充的学習
- ◆ **拡大** 学習サポート教員等の派遣回数増

小中学校外国語教育
支援事業

41,545千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）が、小学校で外国語教育を行います。

また、小学校と中学校の英語の授業時に、ALTを派遣し、チームティーチングを行います。

- ◆ ALTの配置（10名）
- ◆ ALT報酬額の見直し



ALTによる授業



タブレットを活用した授業

小中学校ICT環境

整備事業 588,184千円

小中学校におけるICT環境の整備を推進し、学習環境の充実に努めます。

- ◆ 学習者用及び指導者用タブレット端末の更新
- ◆ GIGAスクールサポーターの配置
- ◆ 校務支援システム運用経費
- ◆ ICT機器等の運用保守



中学校部活動サポート事業

5,784千円

生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、学校や関係団体と連携し、引き続き検討していきます。

- ◆ 部活動の地域展開に関する協議会
- ◆ 地域連携実証事業の実施
- ◆ **拡大** 部活動指導員の配置拡大



部活動の様子

学校施設整備事業

（小学校校舎屋体改修）

105,147千円

安全で快適な学校生活のため、小学校の施設整備を行います。

- ◆ **拡大** 普通教室へのエアコン設置に向けた実施設計（小学校9校）
- ◆ 中央小学校校舎・体育館大規模改修実施設計委託
- ◆ プール設備更新
- ◆ 消防設備更新
- ◆ など



スクールソーシャル ワーカー事業

12,851千円

いじめ・不登校・家庭環境などの問題や悩みを抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を生かして支援を行います。

- ◆ 悩みを抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・福祉・その他関係機関との連携調整



いじめ防止対策事業

3,231千円

心のダイレクトメールやWeb-QUなどの取組を通じて、いじめの早期発見・早期対応を図ります。

- ◆ **拡大** 学校におけるいじめ調査の体制整備
- ◆ 心のダイレクトメールの実施
- ◆ いじめ根絶をテーマにした中学生サミットの開催

不登校児童生徒支援事業

24,482千円

児童生徒の不登校の未然防止を図るとともに、不登校やその傾向にある児童生徒の教育の機会及び居場所の確保を図ります。

- ◆ **拡大** 専任指導員の増員（3→4名）
- ◆ 教育支援センター「ねくすと」の運営
- ◆ 専任指導員などによる教育相談
- ◆ 小中学校への登校サポーター派遣



教育支援センター「ねくすと」

放課後児童クラブ

運営費補助金

360,514千円

民間放課後児童クラブに対し、運営に係る費用の一部を助成し、放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ 新設民間放課後児童クラブへの施設整備等補助
- ◆ **拡大** 待機児童の発生が見込まれる小学校区等に新規クラブを開設（24クラブ→27クラブ）

放課後児童クラブ運営事業

22,540千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、安心安全な放課後の「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託



児童館地域交流推進事業

84,457千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。また、併設された1か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター（7館）の運営
- ◆ 放課後児童クラブ（1クラブ）の運営



放課後児童クラブ

施設整備事業

139,150千円

今後待機児童の発生が見込まれる小学校区の管理住宅等を改修し、児童が放課後を安心安全に過ごすことができる環境を整備します。

- ◆ いずみ野小学校区
- ◆ 東野幌小学校区
- ◆ 江別太小学校区



その他主要事業（政策6）

■ 保育園運営経費	198,220千円
■ 延長保育事業	42,076千円
■ 教育・保育施設等給付事業	4,297,709千円
■ 一時預かり事業	145,586千円
■ 病児・病後児保育事業	35,460千円
■ 児童手当	2,175,200千円
■ 児童扶養手当	433,349千円
■ ひとり親家庭等医療費助成事業	39,626千円

■ 予防接種経費	201,936千円
■ 妊産婦健康診査経費	53,916千円
■ 子育てサービス利用者支援事業	12,314千円
■ 特別支援教育推進事業	51,862千円
■ 特別支援学級生活介助事業	92,321千円
■ 学校給食事業	388,176千円
■ 児童生徒体力向上事業	648千円
■ 中学校教師用指導書及び教科書整備費	22,593千円

新規 本でつながるまちづくり事業

80千円

閲覧用の雑誌カバー等に掲載する企業広告を募集し、館内資料の充実を図ります。

- ◆ 館内や図書館ホームページで協力企業等の広告掲載
- ◆ 協力企業等の展示を実施

子どもの文化活動育成事業
(土曜広場)

1,150千円

子どもたちの歴史・伝統・文化に対する関心や理解を深めるため、専門的指導者による講座を開催します。

- ◆ **拡大** 校区を越えて選択可能な講座の開催
- ◆ 土曜広場のつどいの開催



旧町村農場管理運営事業

23,893千円

令和6年6月にリニューアルオープンした旧町村農場は、江別の酪農の歴史と産業を発信する拠点として、市民に親しまれ、利用される空間を提供します。

- ◆ 旧町村農場の管理運営費



旧町村農場



科学体験教室

科学体験教室開催事業

232千円

大学などと連携し、子どもたちへ科学の不思議さや楽しさを伝える各種教室を開催します。

- ◆ 科学実験教室の実施
- ◆ **拡大** プログラミング教室の開催

トップアスリート

交流推進事業

2,356千円

トップアスリートとの交流により、市民のスポーツ技術の向上と、スポーツ活動の活性化を図ります。

- ◆ 日本代表・プロスポーツ団体への合宿支援
- ◆ 市民とプロスポーツ選手等による交流事業



バレーボール教室



プロスポーツチームと市民の交流事業

その他主要事業（政策7）

■公民館管理運営事業	100,485千円
■市民文化ホール管理運営事業	54,263千円
■コミュニティセンター管理運営事業	17,062千円
■図書館運営管理事業	109,787千円
■図書館資料整備事業	19,964千円
■図書館設備等更新事業	122,250千円
■陶芸文化普及振興事業	8,988千円

■セラミックアートセンター管理運営経費	43,085千円
■埋蔵文化財発掘調査事業	501千円
■屋内体育施設管理運営事業	214,123千円
■スポーツ大会等振興補助事業	41,742千円
■あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	14,874千円
■森林キャンプ場管理運営事業	7,652千円

生涯活躍のまち推進事業

6,855千円

江別版「生涯活躍のまち」構想に基づき、多様な主体が生涯にわたって安心して生活できる共生のまちづくりを進めます。

- ◆ 地域交流事業の実施
- ◆ 障がい者の就労環境の充実
(福祉事業所説明会開催)
- ◆ 生涯活躍のまち
コーディネーターの配置



地域交流事業



ココルクえべつ

市民交流施設関連経費
(賃借料ほか 計5事業)

42,683千円

市民活動や国際交流などを推進するため、市民交流施設「ぷらっと」を設置・運営します。

- ◆ 市民交流施設建物賃借料
- ◆ 国際交流センター
- ◆ 観光案内
- ◆ 情報図書館の図書の貸出・返却
- ◆ 証明交付窓口



市民交流施設「ぷらっと」

市民協働推進事業

3,782千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援します。

- ◆ 協働のまちづくり活動への補助
- ◆ 市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップの開催
- ◆ 市民活動に関する情報発信



協働のまちづくり活動



早朝ミニ講座

自治基本条例関連事業

1,100千円

市民自治によるまちづくりを推進するため、自治基本条例等の周知啓発を行います。

- ◆ 自治基本条例の周知啓発
- ◆ 早朝ミニ講座（小学生・中学生）の実施



地域自治活動事業補助金

17,883千円

自助・互助・共助のまちづくりを推進するため、その主な担い手である自治会に対し、活動に係る経費の一部を補助します。

- ◆ 自治会の活動実績に応じた費用補助



えべつ地域活動運営セミナー

住区会館施設整備事業

31,453 千円

地域コミュニティ意識醸成のため、市民活動の拠点である住区会館の整備を実施します。

- ◆ 各施設の維持にかかる修繕
- ◆ 施設の照明LED化工事

自治会活動等支援事業

825 千円

自治会活動への理解と認識を深め、市民の自治会への参画意欲向上を図るため、地域活動に関するセミナー等を開催します。

- ◆ ワークショップの開催



学生の地域活動への参加

学生地域定着

自治体連携事業

3,872 千円

市内4大学の学生が地域活動やインターンシップなどに参加するためのコーディネートを行い、卒業後の地域定着を図ります。

- ◆ 道内8自治体等で組織する学生地域定着推進広域連携協議会の運営
- ◆ 学生と企業見学等受入先とのマッチング支援
- ◆ 市内における学生の地域活動への参加支援

大学連携調査研究助成事業

2,700 千円

市内4大学の教員による江別の地域活性化や課題解決につながる研究事業に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携調査研究事業補助金(上限100万円)

大学連携学生地域活動

支援事業

400 千円

市内4大学の学生によるまちづくりや地域活性化に資する活動に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金(上限10万円)

地域おこし協力隊

活用推進事業

9,570 千円

地域おこし協力隊の活用を推進するため、活動に必要な環境整備や起業支援を行います。

- ◆ 募集広告・住宅借り上げ補助、起業支援補助金
- ◆ 地域おこし協力隊の任用(5名)
 - ・シティプロモート・定住推進員 2名
 - ・地域振興推進員 3名



現在活動中の地域おこし協力隊

その他主要事業(政策8)

■住区会館管理運営事業	75,989千円
■自治会館運営補助金	3,540千円
■江別市自治会連絡協議会補助金	1,781千円
■市政協力事業補助金	7,830千円

■市内大学等インターンシップ事業	160千円
■男女共同参画啓発事業	1,158千円
■中学生国際交流事業	3,228千円
■国際交流情報提供事業	4,816千円

ふるさと納税

普及促進事業

128,603千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産品等のPRのため、ふるさと納税をしていただいた方（寄附者）に対し返礼品等を贈呈します。

- ◆ ふるさと納税者（寄附者）への返礼品等贈呈
- ◆ 各種ポータルサイトへの掲載



ふるさと納税



ふるさと納税PRリーフレット

企業版ふるさと納税とは？

企業版ふるさと納税とは、企業がふるさと納税をすることで、ふるさと納税のメリットを最大限に活用できることです。

寄附によるメリット

- 法人税の軽減（法人税の軽減率10%）
- 経費の計上（経費の計上による税額控除）
- 社会貢献のイメージアップ（社会貢献のイメージアップによるPR効果）

寄附の送り

- 現金（現金）
- 振込（振込）
- 振替（振替）

企業版ふるさと納税のページはこちら

企業版ふるさと納税のページはこちら
https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/furusato-nodati/enterprise/



江別市は、札幌市に隣接する人口約2万人のまちです。様々な産業が盛んなまちであり、市民生活も充実しています。ふるさと納税は、ふるさとを応援するだけでなく、ふるさとをPRする効果もあります。

江別市は、ふるさと納税のメリットを最大限に活用するために、企業版ふるさと納税を導入しています。企業版ふるさと納税は、企業がふるさと納税をすることで、ふるさと納税のメリットを最大限に活用できることです。

江別市は、ふるさと納税のメリットを最大限に活用するために、企業版ふるさと納税を導入しています。企業版ふるさと納税は、企業がふるさと納税をすることで、ふるさと納税のメリットを最大限に活用できることです。

企業版ふるさと納税PRリーフレット

企業版ふるさと納税

推進事業

2,520千円

江別市外に本社を有する企業等に対して市のPRを行うほか、企業版ふるさと納税制度の案内を通じて、企業とともに地域課題の解決に取り組みます。

- ◆ 庁内連携体制の強化
- ◆ 民間マッチング支援の活用
- ◆ 市内4大学の卒業生が代表を務める企業への市のPRと制度案内



国勢調査事業

85,567千円

国からの委託を受け、人口や世帯の状況把握のため、5年に1度の調査を実施します。

- ◆ 国勢調査の実施



情報発信強化事業

1,702千円

多様化する利用者ニーズに対応した情報発信を行うことで、市と市民が行政情報を共有し、まちづくりの主体としての意識を高めてもらうことを目指します。

- ◆ LINE公式アカウント・地デジ広報サービスの運用
- ◆ LINE公式アカウントの友だち登録促進



友だち登録はこちら→



えべつシティ

プロモーション事業

29,564千円

市内大学・企業・経済団体などと協働し、江別市の魅力を発信します。動画コンテンツ及びラジオ広報番組制作のほか、まちづくりアドバイザーによる市の魅力度向上に取り組みます。

- ◆ インスタグラムフォトキャンペーン
- ◆ 新規 まちづくりアドバイザーの登用
- ◆ 新規 魅力発信コンテンツの制作
- ◆ 新規 ラジオ広報番組の制作



新規

公金収納窓口電子決済

推進事業

3,817千円

各種証明書交付手数料の支払いにおいて、現金に加え、クレジットカードや電子マネーなどのキャッシュレス決済に対応する端末を導入し、市民サービスの向上と公金収納事務の効率化を図ります。

- ◆ キャッシュレス決済の導入
- ◆ セミセルフレジの導入



その他主要事業（政策9・政策の総合推進）

■住民情報システム高度化事業

（基幹システム運用）

149,501千円

■職員研修事業

7,611千円

■職員採用事務経費

4,416千円

■ネットワーク網整備・保守事業

126,483千円

■庁舎維持管理経費

143,878千円

■個人番号カード発行関連経費

85,909千円

■戸籍管理システム運用経費

16,113千円

■ホームページ運営事業

2,011千円

■広報えべつ発行等事業

16,846千円

■市民会館管理運営事業

92,923千円

■市民会館改修事業

28,138千円

特 別 会 計

26,544,000千円 (前年比+766,000千円、+3.0%)

国民健康保険特別会計

12,256,000千円

国民健康保険の被保険者に対して、疾病、負傷、出産又は死亡に関する保険給付や健康の保持増進に向けた事業を実施します。

- ◆ 北海道国民健康保険運営方針に基づき、北海道と一体となって国民健康保険の適正な運営に努めます。
- ◆ 資格管理や保険給付を適切に実施するとともに、医療費の適正化に取り組みます。
- ◆ 特定健診の受診促進や保健事業を推進します。

後期高齢者医療特別会計

2,259,000千円

主に75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度について、資格確認書の交付や保険料の管理、各種申請受付等の事務を行います。

- ◆ 被保険者から収納した保険料を、北海道後期高齢者医療広域連合へ納付します。
- ◆ 所得が少ない方の保険料軽減のため、一般会計から繰り入れを受けます。

介護保険特別会計

11,726,000千円

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

- ◆ 第9期介護保険事業計画（令和6年度からの3か年計画）を推進します。
- ◆ 介護予防の取組や地域包括支援センターの運営のほか、認知症施策などの地域支援事業を実施します。

基本財産基金運用特別会計

303,000千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 市の投資事業等に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰出金

公営企業会計

18,767,515千円 (前年比+734,756千円、+4.1%)

水道事業会計

4,081,116千円

- ◆ 水道事業では、安全で安心して使える水道水を安定的に供給するため、水道施設の適切な更新や維持管理、災害対策を推進し、老朽配水管の布設替による耐震化等管網整備を行うほか、上江別浄水場の設備更新や配水池の耐震化等を実施します。

下水道事業会計

5,559,856千円

- ◆ 下水道事業では、衛生的な生活環境を確保するため、老朽化した下水道管路の改築・更新を行うほか、浄化センター・ポンプ場の設備更新等を実施します。

病院事業会計

9,126,543千円

- ◆ 「江別市立病院経営強化プラン」に基づき、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、市立病院の経営強化を着実に進めます。
- ◆ DPC対象病院として急性期医療の充実、制度に対応した収益性の高いマネジメントを実施します。
- ◆ 高度医療機器の活用やチーム医療の充実による外来機能の高度化、専門化を図ります。
- ◆ 他の医療機関とのネットワーク強化を進め、市民にとって最適な医療を提供できるよう、体制整備に取り組みます。
- ◆ 医育大学との共同研究を進め、「高度先進地域医療」の実現を目指します。



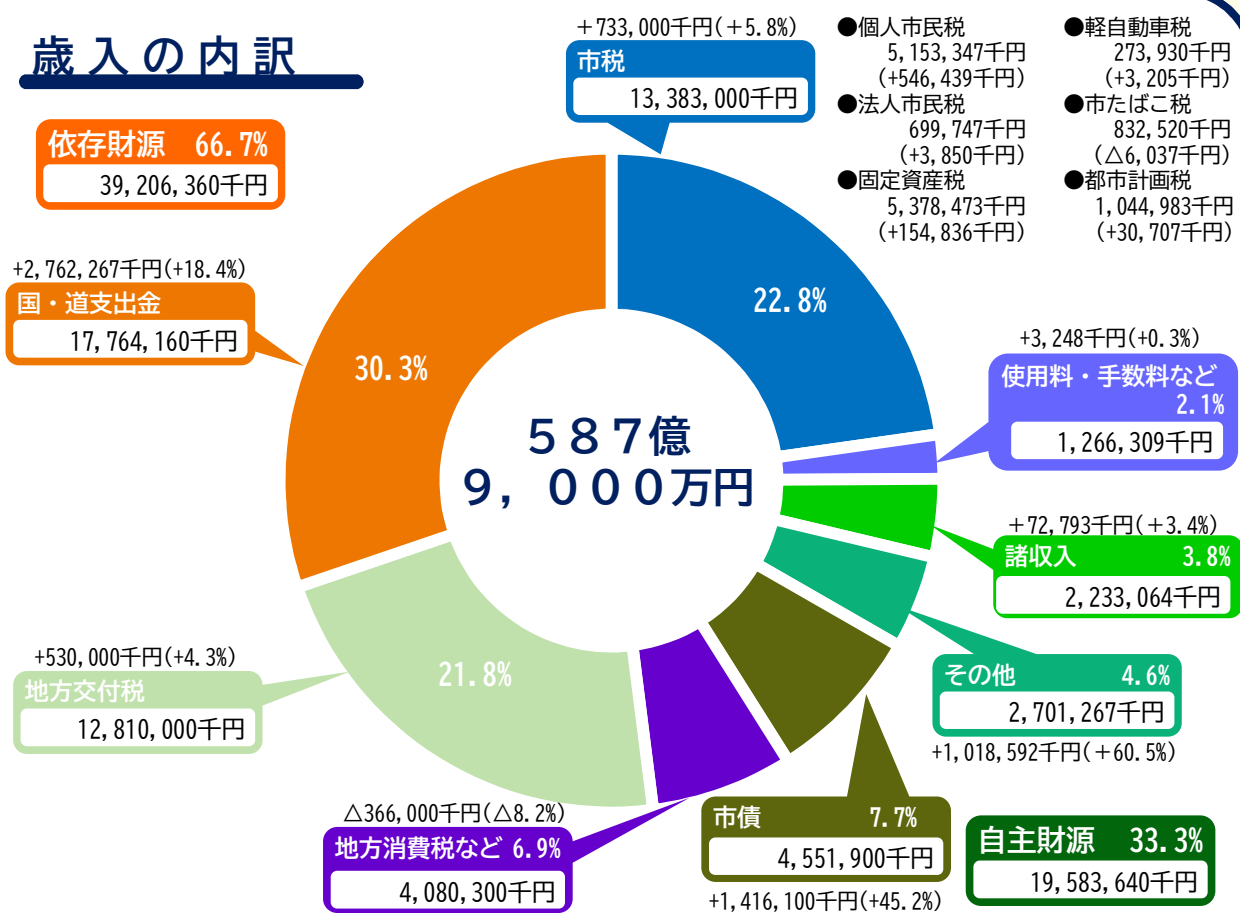
江別市水道庁舎



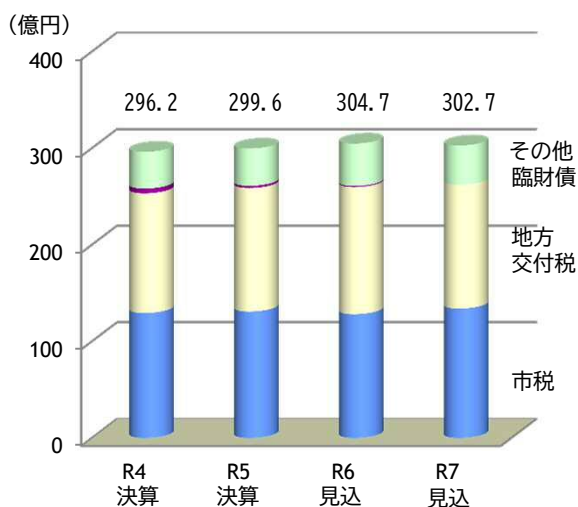
江別市立病院

第3編 資料編

歳入の内訳

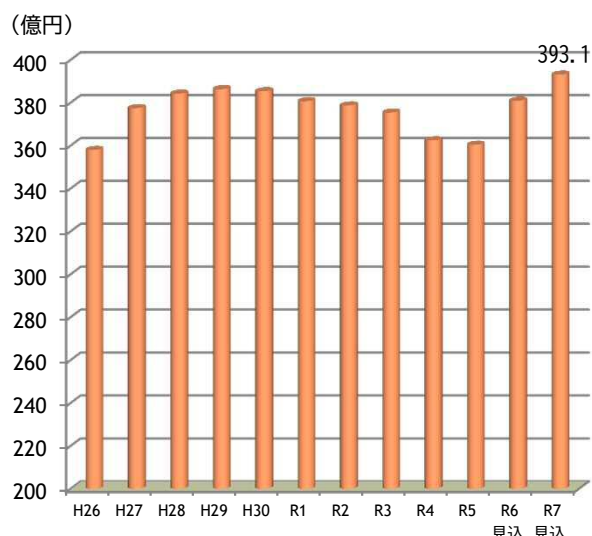


一般財源総額の状況



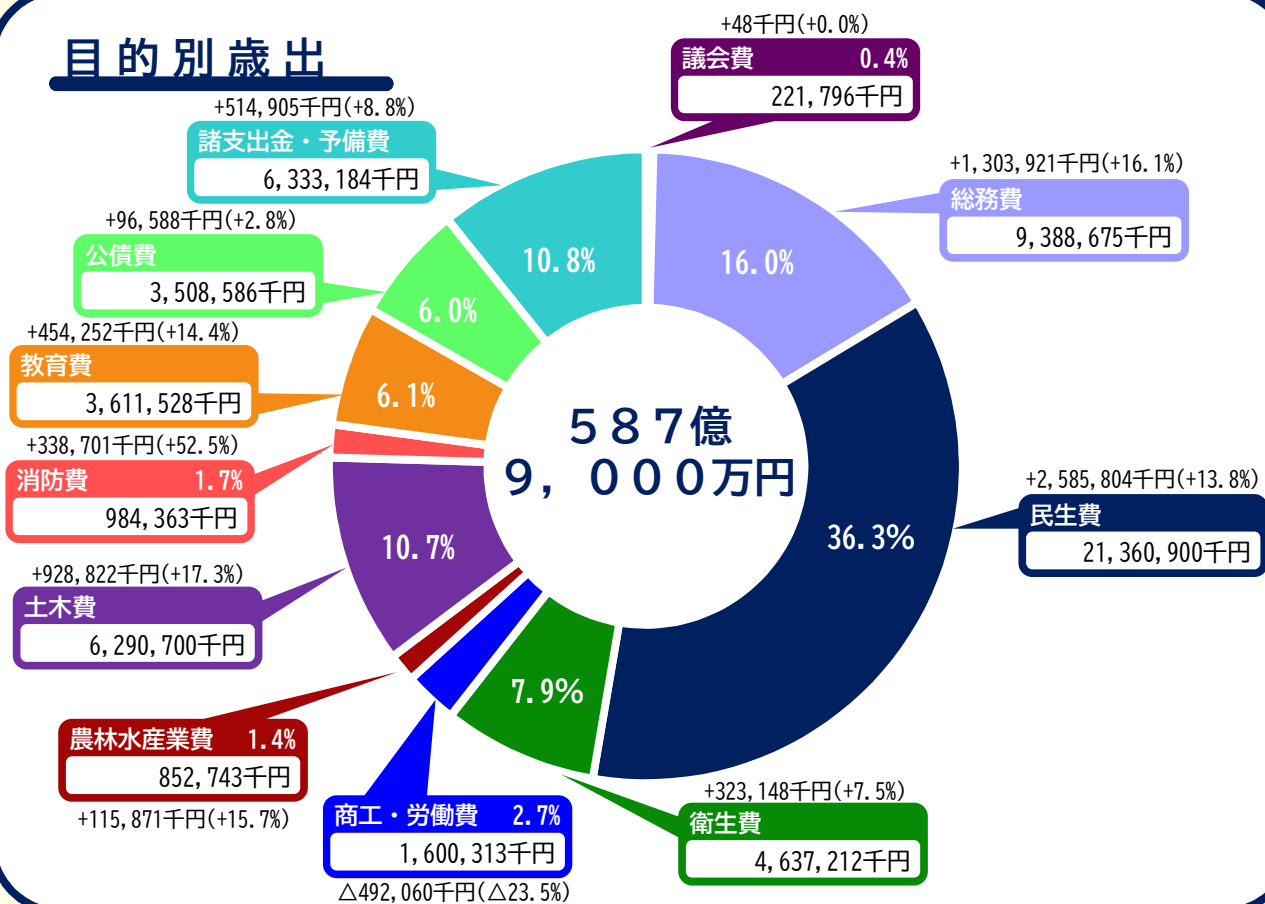
市税、地方交付税、臨時財政対策債及びその他（譲与税・交付金）を合算した一般財源総額は、臨時財政対策債の減により、令和7年度は減少する見込みです。

市債残高の推移



市債の残高は、学校耐震化や市営住宅の建替え等の大規模事業終了に伴い、平成30年度以降は概ね減少で推移しておりました。令和7年度は、環境クリーンセンター延命化や最終処分場建設工事等の大規模建設事業により、令和6年度と比較して、市債残高が増加する見込みです。

目的別歳出



性質別歳出

